

スポーツピ

「イワタ de 運動あそび」～磐田市×静岡産業大学連携企画～

磐田市と静岡産業大学の学生が協力し、スポーツ啓発冊子「イワタ de 運動あそび」を作成しました。

日常にスポーツを取り入れ親しんでもらうため、市内の主な公園を紹介したり、気軽にできる「ながら運動メニュー」を考案し、掲載しています。仕事や育児に追われ、まとまった時間が作れない子育て世代やビジネスパーソン、また楽しく運動したいと思っている方は、ぜひご覧ください。



▲掲載内容から一部抜粋



▲こちらからご覧いただけます

【配布場所】

市立図書館、子育て支援センター、体育施設など

【内容】

運動あそびができる主な公園、日常生活の中でできる「ながら運動メニュー」など

アメリカ合衆国カリフォルニア州にあるマウンテンビュー市とも姉妹都市になっています。マウンテンビュー市は、IT企業の一拠点となっているシリコンバレーに位置し、グーグル本社がある都市です。ダグパン市とは昭和50年（1975年）、マウンテンビュー市とは昭和51年（1976年）に姉妹都市

になりました。本市は、ダグパン市のほかに、アメリカ合衆国カリフォルニア州にあるマウンテンビュー市とも姉妹都市になっています。マウンテンビュー市は、IT企業の一拠点となっているシリコンバレーに位置し、グーグル本社がある都市です。ダグパン市とは昭和50年（1975年）、マウンテンビュー市とは昭和51年（1976年）に姉妹都市

提携を行い、まもなく50周年を迎えます。当時の山内市長は、提携の目的を「世界の国々は日本を必要としないが、日本は世界を必要とする。市民同士が交流し理解し合うことによって友好を深めることが、世界平和にもつながる」と手記に書き綴っています。世界平和を求める国際社会の一員として、私たちにも、ますますグローバルな視点が必要とされ、また、語学力をはじめとしたコミュニケーション能力を高めることも重要です。姉妹都市交流が市民にとって一層身近な交流となり、未来を担う子どもたちにとってグローバルな視野や考え方を広げる機会となるよう、姉妹都市提携50年の節目に向けて、さらに交流を深めていきたいと考えています。



大クスの下から

第24回

「海外の姉妹都市との交流」 市長 草地博昭

4月1日、新たな年度を迎えた日、海を越えてフィリピン共和国の姉妹都市「ダグパン市」からベレン・フェルナンデス市長ほか9名が磐田市にお越しくださいました。コロナ禍による行動制限が緩和されてきたことを機に、グローバル企業のある本市と「経済交流を進めたい」「子育て施策、防災施策を学びたい」というお話をいただき、市内施設の視察と活発な意見交換を行いました。

提携を行い、まもなく50周年を迎えます。当時の山内市長は、提携の目的を「世界の国々は日本を必要としないが、日本は世界を必要とする。市民同士が交流し理解し合うこと